

問

新学校給食共同調理場に食物アレルギー専用調理場が併設される。これまで以上に学校でのアレルギーを持つ子供へのきめ細やかな対応が必要になると思うがどうか。

教育次長

学校が保護者からの情報の把握に努め、主治医や相談医と連携を図り、適切に対応したい。また、食物アレルギーを持つ子供の人權が守られるよう配慮していきたい。



市長公約の教育環境の整備促進を問う！



小林 克之 議員

問

4年前の市長選挙の教育施策の公約に、パソコン整備を進めるとある。取り組み状況を聞きたい。

市長

市内全小中学校を視察し、パソコンなどICT機器の設置状況を見てきた。平成25年度予算では、全小中学校に電子黒板1台を配置する。また、タブレット型パソコンや電子教科書等の活用についても、今後の課題として考えている。

問

農業施策の公約である地元農産物等のトップセールスの推進について、取り組み状況を聞きたい。

市長

トップセールスについては、市長就任後3回を数え、本市の農産物ブランド「あしかが美人」のいちごやトマトなど、また、東京方面で人気の高いトルコギキョウの売り込みを行った。市長自らがセールスに訪問するのは珍しく、今後もより一層のセールス活動に努めていく。



▲農産物等のトップセールスの様子

足利市民総発電所構想の今後の取り組みを問う！



荻原 久雄 議員

問

足利市民総発電所構想は、全国的に注目されている。スマートシティ推進地域協議会が設置され、今後の展開を聞きたい。

生活環境部長

新設するスマートシティ推進担当を中心に、同構想のさらなる展開や、施策の事業化について具体的に検討し、国のエネルギー

政策の動向や各種制度の状況を見極めながら計画的に進めていきたい。



▲太陽光パネルが設置されている市立西中学校

問

本市の小中学校は、各学校で規模等大小さまざまである。学校の設備や教材、教員等をどのように配分・配置しているのか。

教育次長

教育用パソコンは、各学校のクラスの最大人数に応じて配備しており、教員等については、県の基準に基づき、学級数に応じた配置をしている。学校規模に応じて適正に配備することが、教育の公平性を確保する観点から大切であると認識している。今後も適正な配備、配分を行っていく。

**地域ボランティアを
活用したデマンド運行を！**



黒川 貴男 議員

問

デマンド交通について、地域のボランティア等の力を活用し

荻原 久雄 議員

- 足利市民総発電所構想について
- ・足利市民総発電所構想の今後の取り組み

○教育行政について

- ・英会話教育
- ・ICT事業の推進
- ・教育の公平性

○農業行政について

- ・新規就農者への支援
- ・社会人経験者採用について
- ・社会人経験者採用の意義

黒川 貴男 議員

- 文化財保護について
- ・国指定の文化財保護の取り組み
- 地域公共交通の課題について
- ・生活路線バスの実証運行
- ・デマンド交通の取り組み
- ハザードマップの見直しについて
- ・危険堤防への対応

栗原 収 議員

- 市長の政治姿勢について
- ・平成25年度予算
- ・道の駅構想
- ・入札制度（公募型プロポーザル方式）
- 地域の安心・安全について
- ・足利市地域防災計画の見直し
- ・空き家等の急増とその対策

尾関 栄子 議員

- 地域経済を活性化させるために
- ・中小企業などの支援策
- 安心して、生活できる足利市へ
- ・高齢者と障がい者、子供にやさしいまちづくり
- 子供の学ぶ権利を保障するために
- ・教育の環境整備



▲史跡藤本観音山古墳

て地域で運行・運営し、交通弱者に
対する施策の展開を、将来を見据え
整備するべきではないか。

都市建設部長 ボランティアの活
用は、地域の取り組みとして有効で
あるが、交通事故など安全運行の仕
組みについて配慮する必要がある。
運転手の選考や運行管理のルールを
定めて運行している自治体の事例も
あるので、今後、研究していきたい。

問 平成25年度予算に藤本観音
山古墳保存整備事業費が計上さ
れているが、史跡北側の有価物置場
の移転交渉は進んでいるのか。

市長 移転交渉については、所
有者との間で移転の内諾は得られて
おり、移転に伴う代替地の所有者と
の交渉を現在進めているが、取得に
は至っていない。今後も、引き続き
代替地取得の交渉を続けていく。

零細企業への
積極的な支援策を！



栗原 収
議員

問 厳しい経済状況の中、家族で
経営する零細企業の方々の高い
技術力に対し、営業上後押しする施
策について、今後市として積極的
に講じるべきと考えるがどうか。

産業観光部長 今後、小規模事業
所ならではの技術や特徴をPRする
ための、インターネットを活用した
ポータルサイトなどを構築してい
きたいと考えている。



問 契約業者を選定する際の公募
型プロポーザル方式については、
公正な競争の促進、不正行為の排除、
透明性の確保が求められる。これら
を担保するための基準等の考え方を
聞きたい。

市長 足利市プロポーザル方式
実施要領では、同方式の採用の適否
について審査を行うほか、参加資格
要件や評価基準等の審査、実施のた
めの手続きや選定結果の公表基準を
定めるなど、選定手続きの公正性・
透明性を確保していきたい。

中小零細企業への支援策を！



尾関 栄子
議員

問 平成25年度予算で企業振興
費が約1億円削減となった。こ
の削減額で融資への利子補給の実施
や、農林漁業者を含む既存の中小企
業への創業支援の拡大ができないか。

市長 商工会議所や坂西商工会
と連携し、マル経資金への利子補給
を実施する。また、信用保証料の全
額補助も継続しており、今後も支援
策を充実させていきたい。既存企業
への支援については、現在実施して
いる各種支援事業を活用すること
で対応したい。



問 市長提案による市立中学校女
子生徒の制服統一を含めた見直
しについては、保護者や子供からの
要望ではないことが明らかになった。
一方的な進め方に疑問を感じるが、
今後どのように進めるのか。

市長 行政主導ではなく、各学
校で、統一、学校独自の見直し、
現状維持のいずれかの観点で検討を
お願いしているところである。

○議案第4号 足利市事務分掌条
例の改正について

柳 収一郎 議員

○市長の政治姿勢について

・二元代表制の意義

・市政運営の検証

○教育行政について

・公民館の使用制限

・市立中学校の女子生徒の制服問題

渡辺 悟 議員

○市長の政治姿勢について

・西中学校生徒の死亡事故に関す
る第三者調査委員会

○教育行政について

・教育長の役割と教育委員会
のあり方

・教育委員会の改革

・西中学校生徒の就労に係る死亡
事故

・スポーツ振興策

・公民館の利用



会派の動き

平成25年3月19日付

○自民ネクスト

脱会届 石川 博康

各種委員の変更

平成25年3月22日付

○議会運営委員

辞任 栗原 収